

■負け惜しみ■

ほぼ週刊【松村拓也のメールマガジン】第 112 号

こんにちは、松村拓也です。

E-Mail と Facebook で松村拓也の活動についてほぼ毎週お届けしています。

名刺交換した方や、突然思い出した方にもお届けしますので、ご迷惑であればお知らせください。

できれば勤務先でなく、個人のアドレスにお届けしたいので、ご連絡ください。

ご意見、ご質問大歓迎です。

.....

112 目次

- 1. トピックス：負け惜しみ
- 2. 今週のお知らせ：名栗の森 ホタル狩りキャンプ
- 3. まつむら塾
- 4. 今後の予定：今週・来週以降
- 5. アクセスポイント：問い合わせ先
- 6. このメルマガについて

.....

1. トピックス：負け惜しみ

1 億円の助成金目指して、日本財団主催のソーシャルイノベーションフォーラム 2017 に応募したんですが、書類審査で沈没しました。ご相談したり、ご協力を仰いだりした大勢の皆様にお詫びしたいと思います。そして、偉そうに色々と宣言したことを、皆さんにもお詫びしたいと思います。ですが、今回のチャレンジで新たなプランを具体的に描くことができたのは事実です。そして、すでに行動も開始してしまいました。「いわゆるビジネスコンペに応募するという事は、事業プランを確立する良いチャンスだ」と、常々話してきた僕ですが、今回ばかりは自分自身でそれを体験することになりました。ということで、少し負け惜しみ気味になりますが、今後の目論見について整理したいと思います。

これまで僕は、土地を売買するための資産でなく利活用するための資源としてとらえる「ランドリソース」という考え方と、誰もが所有者として土地の利活用に取り組む「オーナーシップ」という考え方で、土地とその利用に関する革新を目指してきましたが、今回のチャレンジの最大の成果はこれらをつなぐ方法を見つけたことです。それを「ソーシャル不動産」と名付け、慌てて事業プランに仕立てたんですが、後から見返してみると、何ともお粗末な出来栄でした。むしろ、提出メ切的翌日から、web サイトをリニューアルしたり FB グループを作ったり、具体的な作業をやりながら、次第に事業イメージが固まってきました。そして、T 君の誘いに乗って千葉の御宿町を訪ね、多くの方に「ソーシャル不動産」を説明するうちに、この事業の必要性というか、必然性を確信するようになりました。

実は今週、もう一つの挫折がありました。それは、笑恵館クラブの NPO 法人化に関する問題です。この手続きの最大のポイントは、笑恵館における賃貸収入を財源とする非営利事業を「NPO の主要な事業」として認証し

てもらったことでしたが、賃貸事業は特定非営利事業とは認められず、除外するかその他の事業に位置付けて欲しい…との指摘を受けました。白状するとこの点については、申請の当初から懸念されていたのですが、都庁では認証に関する事前相談は一切受け付けず、正式申請を受理されたものについてのみこうした協議がなされます。都庁の担当者は親身に話を聞いて下さり、「賃貸収益という言葉を使わずに、もっと丁寧に説明すれば認証されるかも」と貴重なアドバイスをくださいましたが、果たしてそのようなデリケートな取り扱いを経て、大胆な執行ができるのだろうかと不安になり、ひとまず申請を取り下げることにしました。

こうした申請を取り下げるのは、今回が初めてではありません。僕には一昨年、内閣府に提出した公益申請を途中で取り下げた前科があります。冒頭から僕が謝罪モードなのはそのせいです。僕には「初めに計画を立ててそれを実施する」などという能力は備わっておらず、実行しながら失敗しながら考えるタイプであることは否めません。でもだからこそ、撤退するときは躊躇せず、次の一手を考えたいと思います。失敗も、撤退も、プロセスにすぎません。分かれ道で選択に迷ったら、立ち止まるのではなく、素早く両方やってみるのが僕のやり方です。だから、これら一連の「3つの失敗」は、僕に与えられた選択肢を一つずつ試してきたプロセスだと言えるわけです。

その結果、次の選択肢へのチャレンジはすでに始まっています。それは、これまで一度も挑んだことのない、新たなチャレンジだということだけに、今日のところは留めたいと思います。ただ一つだけはっきりしていることは、もう僕一人で突っ走るのはやめようと思います。今回の応募は僕にとって初めての体験でしたが、同時に最後のチャレンジでもありました。メンバーである K さんの「松村さんは背後に回り、私が応募者になりましょうか」という制止を振り切り、60歳のおじさんがしゃしゃり出たのは、最後に一度やってみたかったからでした。だから、残念ですが落選で良かったと思っています。これで通過していたら、僕の独りよがりはまだしばらく続いていたでしょう。納得のいく答えを見つけた上での落選は、実は最高の結果だったかもしれません。どうですか、負け惜しみもここまで来ると、大したもんだと思いませんか？。

<http://nanoni.co.jp/20170618-2/>

.....

2. 今週のお知らせ：名栗の森 ホタル狩りキャンプ

というわけで、今週末は面接審査もなくなっちゃったので、名栗の森の活動を楽しみたいと思います。

名栗の森オーナーシップクラブでは、毎月第4日曜日に例会を開催します。夏の活動に向け、簡単な環境整備を行います。

今回は、オプションとして前日夜ホタル狩りの後キャンプ体験を行います。途中合流歓迎ですので、気軽にご参加ください。

参加ご希望の方は参加ボタンをポチッと押して、参加の範囲などはコメントにお書き添えください。

■6月例会

日時：6/25(日) 10時集合：保全山荘

費用：一般 2,500円、会員無料 どなたでも参加できます。

■内容①

前日(オプション・任意参加)1,500円+食費という感じ

11:00 現地集合/チェックイン：白岩溪流園

<http://shiraiwakeiryuuen.racms.jp/concept001/>

テント張り、お腹が空いたらBBQランチ、場内外 探険

18:00 車移動、田口家に駐車、徒歩移動

蛍鑑賞@CAZU、入場料 1人100円

19:30~20:00 出場 キャンプ場へ戻る

到着直ぐに夕飯、眠くなった人から就寝

翌朝 早起きした順でゆっくり朝食

08:30 片付け

09:00 チェックアウト→保全山荘に移動

■内容②

例会 10:00 山荘に集合 MTG

12:00 昼食後、名栗の森へ

環境整備、軽作業

15:00 解散

装備：山林内での軽作業ができる服装、軍手、お弁当

詳細はこちら

<http://land-resource.org/naguri/>

.....

3. まつむら塾

■開催予定 講義+演習

- ・日程 7/13,27 (第2,4木金曜日) 19-21時 笑恵館
- ・その他会場募集

まつむら塾を開催させていただきうる会場を募集しています。会場提供者は、受講料免除といたします。

■自習室 <http://nanoni.co.jp/juku/>

まつむら塾の講義内容を、自由に閲覧できるサイトです。

■オンラインまつむら塾：まつむら塾の演習をオンラインで体験できます。

- ・事業目的の作り方(公開中)

<https://synapse.am/contents/monthly/m-juku01>

現在：RAM 会員 3名、ROM 会員 0名 (定員 30名)

- ・倒産覚悟の経営のススメ(公開中)

<https://synapse.am/contents/monthly/matsumuratakuya>

現在：会員 8名 (定員 30名)

.....

4. 今後の予定：今週・来週以降

凡例 ○面談歓迎：来て下さればあなたの面談を優先。

◎呼出歓迎：あなたのお誘いを優先、訪問可能。

●同行可能：僕の訪問先にお連れします。

★参加可能：あなたも参加可能なイベント。

.....

(月) 6/19 ○作業日 新宿で面談可

(火) 6/20 ○作業日 午後から笑恵館で面談可

16-18時 ★笑恵館に学ぼう・相談会

18-20時 ★笑恵館・持ち寄り食事会

(水) 6/21 ○休業日 たぶん自宅(長津田)

(木) 6/22 ○作業日 終日笑恵館で面談可

(金) 6/23 ○作業日 午後笑恵館で面談可

(土) 6/24 ○なのに作業日(居場所未定)

19-21時 ★名栗の森 ホタル狩りキャンプ

(日) 6/25 ○作業日

10-15時 ★名栗の森オーナーシップクラブ5月例会

■その後のイベント

6/27 17-19時 ★笑恵館クラブ運営会議

7/05 10-13時 ★御宿ネットワーク 総会(御宿)

7/08 10-15時 ★ニッチ大学③(さくまさんち)

7/11 15-17時 ★日本土地資源協会 経営会議

7/11 17-19時 ★笑恵館クラブ理事会

7/13 18-21時 ★まつむら塾(笑恵館)

7/14 19-21時 ★カプラー起業交流会(三茶)

7/21 19-21時 ★第20回 解決しゃべり会

7/23 10-15時 ★名栗の森オーナーシップクラブ5月例会

7/25 16-18時 ★笑恵館を学ぼう

7/25 18-20時 ★笑恵館・持ち寄り食事会

7/27 18-21時 ★まつむら塾(笑恵館)

相談のある人、一杯やりたい人、歓迎です。

松村の予定はこちらで公開しています。<http://nanoni.co.jp/schedule>

.....

5. アクセスポイント：問い合わせ先

松村拓也

メール takuya@nanoni.co.jp

携 帯 090-9830-3669 taku8823@ezweb.ne.jp

自 宅 株式会社 なんのこ(平社員)

〒226-0016 神奈川県横浜市緑区霧が丘 3-15-1

<http://nanoni.co.jp/>

職 場 一般社団法人 日本土地資源協会(代表理事)

<http://land-resource.org/>

笑恵館 〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-27-19

<http://shokeikan.com/>

メール配信をご希望の方はこちら

<http://land-resource.us10.list-manage.com/subscribe?u=800df08672d8b31689226516d&id=df33ae0ce9>

フェイスブックグループはこちら

<https://www.facebook.com/groups/atamanonaka/>